

こんにちは 飯島和子です



富士見1-5-3-406

(3222)7783 Eメールで kazuko4685@yahoo.co.jp

№113 '10、9、30

「子ども医療費助成は十八才まで拡充を考える時期」

第三回定例会区議会で区長が表明

「早く実現してほしい」と期待の声

九月十六日、定例会区議会本会議の中で、区長は「医療費助成を十八才まで行うことを考える時期にきている」と表明しました。これを聞いた保護者の方々からは、「そうならば本当にうれしい」「早く実現することを願っています」と、喜びの声があがっています。

「小学生まで拡充してほしい」という陳情を何回も提出し、党区議団と力をあわせてきました。

区議になってからは、定例会のたびに「中学三年まで拡充を」と求め続け、三年前に実現したときは本当にうれしく思いました。

私も子育て中に、子どもたちの医療費に苦労したからです。

この間、十八才まで拡充することを求めて続けてきましたが、実現まであと一歩です。子育ての安心のために頑張ります。

粘り強い取り組みの成果

子ども医療費助成は、私も区議になる前からお母さん方と一緒に、区長や区議会に

「入院の時は差額ベッド代が大変！」の声にこたえて

千代田区には、七十五才以上の方が入院した時に、病院内で買った日用品や文書代などの実費を助成する制度があり、喜ばれています。

党区議団はこの声をとりあげ、区長に署名を添えて申し入れ、区議会で「後期高齢者入院時負担軽減助成制度」の条例提案を行いま

しかし、「差額ベッド代と食事代も助成対象にして



区へ申し入れ(9/13)

聞いて！
聞いて！

富士見にあるフランス人学校が北区の旧池袋商業高校跡に移転することが報道されました。

台東区から中・高部も移転し、幼稚園からすべて一緒になり、十二年度の開校を目ざしているそうです。

登下校は保護者の送り迎えの車で道がふさがれてしまうことが多かったために、学校に苦情を言いに行ったり、日本人の事務の方が、「フランス人は一方通行の逆走も平気なので」と困った顔で広い移転先を探しているのにとでした。

学校の拡充も可能な広さと聞き、よかったと思いますが、様々な人種の子どもたちが元氣よく行き交う光景が見られなくなってしまうと、ちよびり寂しきでもあります。

第三回定例区議会・一般質問で取り上げました

△教育環境の改善▽

＊教員の多忙化解消と時間講師の処遇改善

＊少人数学級を区独自で早期に実現を

△高齢者の安心のために▽

＊熱中症対策として低所得世帯にクーラー設置や電気代の助成を

＊高齢者の孤立化を防ぐために高齢者あんしんセンターの体制強化を

＊富士見福祉会館跡地を特養ホームを含む高齢者の安心の拠点に

公園の喫煙問題が改善の方向に

公園が喫煙所になってしとになり、当面、外濠まい、「子どもが遊べない」公園（市ヶ谷見附交番という苦情が沢山寄せられ、裏）と旭橋児童遊園の改善のための検討が議会や喫煙スペースを改善する庁舎内で行われていました。今後、区民の苦情に

その結果、乳幼児が日常的に対応していくことが明確に利用する施設に隣接する狭い公園・児童遊園は禁煙に向けて調整していくこ



「風ぐるま」をふやしてほしい
風ぐるまは重宝していますが、この頃満員で乗れないことが多くて困ります。折角いい催し物があっても、行くのをためらってしまいます。

（富士見二・Aさん）

敬老会に初めて行ってみました。国立劇場の敬老会に初めて夫婦で行ってみました。

ペギー葉山さんも、曲芸もよかったけれど、一〇〇〇万円もかかっていると聞いてびっくり。一人当たり七千円にもなるんだしたら、以前のように敬老金を毎年頂く方がいいと言っている人も多いですよ。来られない人も多いしね。

（神保町三・Bさん）

補聴器に助成を

耳が遠くなると他人と会うのが億劫になります。聞き返したり、聞き間違えて誤解を生んだりでイヤな目にあうことが多くって…。

補聴器は安物は雑音が入るそうだから我慢しています。

助成をしている区が八区もあるなら、千代田区でもやってほしいです。

（西神田三・Cさん）

